

若葉ゆめの園通信

No. 034

社会福祉法人 ハッピーネット



発行日：2021年1月12日

編集&発行：

若葉ゆめの園広報

電話：03-3935-5780

ハッピーネットがよくわかる！！情報発信中

2階 合同

12月18日金曜日2階のクリスマス会を午前と午後の2部（1.2丁目と3.4丁目を分けて）行いました。内容はハンドベル・ビンゴ大会・合唱の三部構成でした。ご入居者様はハンドベルは静かに聞いて下さり、終わった後には笑顔で拍手をして下さりました。ビンゴ大会では皆さま必死にビンゴを目指して楽しまれておりました。合唱は皆さま気合が入っており、大きな声で唄われておりました。合唱が、皆さま1番楽しまれている様子でした。プログラム終了後に各ユニットごとに集合写真を撮りました。



4階三、四丁目

12月20日にクリスマスリース作りとクリスマスツリーの飾り付けを行いました。ご入居者様、皆様集中してリースの色を決めて飾り付けを行っていました。リースの飾り決めにはご入居者様同士相談したり「この色がいいんじゃない？」などたくさんの会話をしながら作られていました。



寒冷の候

拝啓、新たな年が始まりましたがコロナの勢いは収束どころか、勢いを増すばかりになっています。このような状況ではございますが、ご家族様におかれましては健やかに過ごしになれますようお願いいたします。さて、窓越し面会を継続させていただいておりますがご家族様の「寒さ、暑さの」対策のために中にもう一つ窓を設置し、施設内で面会ができるように工事を検討しております。3月頃には完成する予定ですので工事期間はご迷惑とご不便をおかけしますが完成しましたら改めてご連絡させていただきますので何卒お願い申し上げます。

特養全体

令和2年12月22日に、紫陽花一、二丁目ゆずを4個一般浴とリフト浴に入れました。入浴されると、ご入居者様は、「温まるね」と多くの方から聞かれています。入浴後も、ご入居者様の身体から、柚子のいい匂いがただよっており、いい匂いがしました。いつもより、違った入浴方法で楽しめた様子でした。



3階三、四丁目

12月21日 職員がサンタやトナカイの衣装を身に着け、



クリスマス会を行いました。クリスマス会の最中、笑顔が多く見られ、「プレゼントありがとう」「サンタさん、コロナに負けないでまた来年も来てね」とのお言葉も聞かれました。



4階一、二丁目

毎年恒例となる、けやき1、2丁目クリスマス会を行いました。内容としては職員でハンドベル演奏、職員とご入居者様でクリスマスソングを歌いました。また今年もご入居者様お一人おひとりに居室担当の職員がプレゼントを購入してきた物をお渡しさせていただきました。コロナの中でなかなか制限された事が多い中、皆喜んでいただき良かったです。



1階ショートステイ

当日は、朝からクリスマスの音楽を流し、起床されユニットに出て来られた他利用者様にサンタ帽子をプレゼントしました。「かわいい」「恥ずかしいけど嬉しい」「今日はクリスマスなのね」と様々なリアクションがあり、皆様笑顔で帽子をかぶっておられました。14時からの第一部では、職員の催し物を見て頂きました。利用者様の介助により職員がスイーツを食べる職員早食い競争では、参加された利用者も応援していた利用者様もエキサイトした大きな笑い声と声援がユニット内に響いておりました。男性職員のヒゲダンスショーは失敗し続ける職員を励ましながら応援。最後に成功した際は大きな拍手が巻き起こりました。第二部では楽器の練習を重ねた職員の演奏をバックに皆でジングルベルときよしこの夜を合唱されました。



歌をあまりご存じない利用者様も歌詞カードをみながら声を出してくれました。最後にサンタとトナカイよりプレゼントを配布し記念撮影を実施。一日を通して笑顔と笑い声の絶えない賑やかなクリスマスになりました。

3階一、二丁目

13：30より紫陽花1丁目にて1丁目利用者様と2丁目ご利用者様合同でケーキ作りを行いました。職員7名が各テーブルに付き添いご入居者様にホイップ塗り、フルーツ飾り付けを行いました。ケーキが食べれないご入居者様はプリンを用意同時にホイップを飾りつけて頂きました。3時のおやつには作ったケーキとプリンを食べて頂き大変喜ばれていました。



12月駅弁・郷土料理

和歌山県の郷土料理



「鯖飯」、日本最大の半島である紀伊半島の西側に位置し、

県南部には、大規模な山地を有します。日高郡の日の御崎を境に、北の紀伊水道沿岸、南の太平洋沿岸と豊かな海に面しており、漁業が盛んで、鯖の漁獲高も多く、刺身や棒寿司等も有名です。しかし山間部も多く、昔は新鮮な魚が手に入りやすく、熊野灘で獲れた鯖を、日持ちがするように塩 鯖にしたものがよく使われました。鯖めしもそのひとつで、みかんの収穫の時や、祭り、お客様を招く時には、今でもよく作られています。

